

## 平成26年度 施策評価シート（評価対象：H25年度）

### 【1. 施策名】

施策コード	611-01	基本施策	多核心連携を目指したコンパクトなまちづくりの推進	所管部局	都市整備部
施策名	秩序ある市街地の形成と中心市街地の再生			主担当課	都市計画課
				関係部局課	駅周辺整備局
施策の目標	地域の特性をいかした身近な生活圏の形成や計画的な土地利用・都市機能の集積などにより、魅力的な中心市街地をはじめ、多くの核となる拠点地域が機能的に連携したコンパクトなまちを目指します。				

### 【2. 施策に取り組む理由】

施策目標に対する市民ニーズの傾向及び、施策目標の達成に向けた市の役割など

人口減少や少子高齢化の進展、社会の構造的な変化に対応するため、身近な生活圏を中心とした拠点地域づくりと、交通網等の基盤整備による機能的で集約型のまちづくりが必要となっている。このほか、中心市街地の衰退・空洞化が進み、活力や求心力が低下、多様な都市機能を集積し、まちなか暮らしと賑わいを再生する必要があることから、土地利用の誘導、市街地の再整備と既存ストックの有効活用や人材の育成を推進する。

### 【3. 施策指標】

施策指標（成果を示すもの）	単位	基準値 (H22)	実績					目標値 (H28)
			H24	H25	H26	H27	H28	
中心市街地の歩行者通行量	人	23,555	24,542	22,186	/	/	/	25,440
指標の定義	目標値のねらい（設定根拠・算定方法）							
長野中央通りと昭和通りの結節点である長野銀座地区の歩行者通行量	まちなかの回遊（快遊）性を確保し、魅力ある歩行者環境を充実させ、誰もが歩きたくなるまちを目指す。							
施策指標（成果を示すもの）	単位	基準値 (H22)	実績					目標値 (H28)
土地区画整理事業施行済面積	ha	784.8	793.3	793.3	/	/	/	858.8
指標の定義	目標値のねらい（設定根拠・算定方法）							
これまでに施行した土地区画整理事業地の総面積	健全な市街地形成を目的とした公共施設の整備改善と土地の有効利用推進に向けて、有効な手段である土地区画整理事業の促進を図る。							
25年度の取組内容実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>中央通り歩行者優先道路化事業、長野駅善光寺口駅前広場整備事業、権堂B-1市街地再開発事業など、平成27年春の新幹線金沢延伸、善光寺御開帳に合わせ事業を進捗している。</li> <li>民間（組合）による土地区画整理事業の円滑な事業推進のため、技術的支援、助言指導を実施しているとともに市施行の土地区画整理事業についても事業推進を図っている。</li> </ul>							

### 【4. 総合評価】

総合評価（目標値に向けて）	概ね順調
評価の理由・説明等	
<b>適応性</b> 市民ニーズや社会経済状況の変化に柔軟に対応しているか	人口減少や少子・高齢化の進展など、社会の構造的な変化に対応するとともに実態に即した土地利用と住民要望・意見を基に基礎調査を実施し、機能的で集約型のまちづくりに対応している。
<b>達成度</b> 施策の目標達成に向けて順調に進んでいるか	中心市街地の歩行者通行量については、平成24年度は、目標に達することができなかったが、基盤整備として、現在取り組んでいる長野駅善光寺口広場整備や中央通り歩行者優先道路整備が順調に進んでいることから、目標を達成する見込みである。このほか、土地区画整理事業施行済面積については、身の丈にあったやわらかい区画整理に移行しつつあり、大幅な面積の増加を見込めない。
<b>事業の成果等</b> 施策を構成する事務事業は目標を達成しているか	事務事業の達成（進捗）状況については、「中央通り歩行者優先道路化事業」は、今年度で事業終了となる。それ以外の事業については、概ね順調に進んでいる。

【5. 今後の展開】

課 題		課題解決に向けた具体的な取組
1	身近な生活圏を中心とした拠点地域づくりと公共交通網や道路整備と連携した機能的で集約型のまちづくりが必要である。	区域区分により計画的な規制・誘導をし、適正な土地利用と健全な市街地整備を行う。
2	中心市街地の衰退・空洞化が進み、活力や求心力が低下しており、多様な都市機能を集積し、まちなかの暮らしと賑わいを再生する必要がある。	密集市街地での家屋の建て替え等、市街地の防災性を高めながら、既成市街地の再整備を推進するとともに小路や水路、緑を活用した散策、回遊ができる街並み形成を図る。
施策展開の方向性 (H26年度以降)		適正で、継続性のある土地利用の誘導を図り、適時適切な都市計画の変更を行う。継続事業である長野駅周辺第二土地区画整理事業、長野駅善光寺口広場整備事業、中央通り歩行者優先道路整備事業等の事業推進を図る。

【6. 施策を構成する主な事務事業】

番号	事務事業名 [事業区分] 担当課名	事務事業の状況									
		事務事業の概要					事業の取組実績・成果				
1	土地利用計画 [サービス提供事業] 都市計画課	事務事業の概要					事業の取組実績・成果				
		社会情勢を反映し、利用状況が変化してきている土地の所有者、周辺住民の要望・意見を基に、都市計画基礎調査の成果を参考に関係機関とともに土地利用の検証を行う。					適正で継続性がある土地利用への誘導を図るべく、適時、都市計画の決定・変更を行った。				
		事業の分析結果					年度別事業費（千円） (H26は予算額)				
		達成(進捗)状況の評価	必要性	妥当性	有効性	効率性	今後の方針	H23	H24	H25	H26
	B	A	A	B	A	継続	16,511	15,715	28,728	17,740	
2	中心市街地活性化推進 [サービス提供事業] まちづくり推進課	事務事業の概要					事業の取組実績・成果				
		第二期長野市中心市街地活性化基本計画に位置づけた事業の進捗状況の確認					平成25年度の実績は、中央通りの歩行者優先道路化事業、長野駅前広場工事、及び権堂の市街地再開発事業など、主な工事が平成26年度末に完了する予定であり、目標達成に大きく寄与すると判断できる。				
		事業の分析結果					年度別事業費（千円） (H26は予算額)				
		達成(進捗)状況の評価	必要性	妥当性	有効性	効率性	今後の方針	H23	H24	H25	H26
	B	B	A	A	A	継続	21,495	19,398	18,741	17,971	
3	長野駅周辺第二土地区画整理事業 [建設・改修整備事業] 駅周辺整備局	事務事業の概要					事業の取組実績・成果				
		集団的移転整備により効率的・計画的に建物移転を進め、都市計画道路や区画道路及びライフライン、宅地の整備を実施する。					仮換地指定率 90.8% 建物移転率 91.4% 公共施設整備率 74.4%				
		事業の分析結果					年度別事業費（千円） (H26は予算額)				
		達成(進捗)状況の評価	必要性	妥当性	有効性	効率性	今後の方針	H23	H24	H25	H26
	B	/	/	/	継続	4,007,249	3,912,057	4,073,532	3,830,082		
4	長野駅善光寺口駅前広場整備 [建設・改修整備事業] 都市計画課	事務事業の概要					事業の取組実績・成果				
		現在、暫定的整備となっている長野駅善光寺口駅前広場について、県都長野の玄関口に相応しい魅力的な空間を持つ駅前広場として整備をする。					地下埋設物移転補償契約（NTT・中電・下水道等） 駅前広場工事進捗（工期H24.10～H27.3） 駅ビル工事契約（JR委託）H25.11				
		事業の分析結果					年度別事業費（千円） (H26は予算額)				
		達成(進捗)状況の評価	必要性	妥当性	有効性	効率性	今後の方針	H23	H24	H25	H26
	B	/	/	/	継続	86,035	369,190	610,855	4,250,583		

		事務事業の概要					事業の取組実績・成果				
5	中央通り歩行者優先道路 化事業  [建設・改修整備事業]	中心市街地の主軸である中央通りにコミュニ ティ空間を創出し、市民の憩いと安らぎの場を 提供するため、歩道の拡幅、車道の石畳化ほか 魅力あるみちとして整備する。					検討委員会と調整し、道路の詳細を決定し、工 事を実施、地元調整に時間がかかったがH24線の L=140mが完成した。 計 L=450mが完了				
		事業の分析結果					年度別事業費（千円） (H26は予算額)				
		達成(進捗) 状況の評価	必要性	妥当性	有効性	効率性	今後の方針	H23	H24	H25	H26
		A	/	/	/	/	継続	170,287	218,367	204,566	198,618
都市計画課											
6	組合施行土地区画整理関 連事業  [建設・改修整備事業]	組合が施行する区画整理事業地の地区内外にお いて、関連する公共施設の整備を一体的に行 う。					水沢上庭地区地区界道水路築造工事  水沢上庭地区関連業務委託				
		事業の分析結果					年度別事業費（千円） (H26は予算額)				
		達成(進捗) 状況の評価	必要性	妥当性	有効性	効率性	今後の方針	H23	H24	H25	H26
		B	/	/	/	/	継続	15,447	23,642	25,787	46,140
市街地整備課											
7	組合施行土地区画整理事 業補助金  [補助金・金銭給付事業]	組合が施行する区画整理事業において、公共施 設の整備に要する費用について、補助金を交付 する。					土地区画整理事業施行済面積 793.3ha				
		事業の分析結果					年度別事業費（千円） (H26は予算額)				
		達成(進捗) 状況の評価	必要性	妥当性	有効性	効率性	今後の方針	H23	H24	H25	H26
		B	A	A	A	A	継続	88,340	92,390	95,250	100,640
市街地整備課											
8	古牧中部土地区画整理  [建設・改修整備事業]	土地区画整理事業地内の都市計画道路高田若 槻線の整備ほか区画道路、公園、調整池、宅地等 を整備する。					清算金徴収交付 竣工				
		事業の分析結果					年度別事業費（千円） (H26は予算額)				
		達成(進捗) 状況の評価	必要性	妥当性	有効性	効率性	今後の方針	H23	H24	H25	H26
		B	/	/	/	/	終了	36,974	25,677	2,590	/
市街地整備課											
9	県庁緑町線沿線地区計画 調査  [建設・改修整備事業]	土地区画整理事業の実施が想定される地区、ま たは実施を前提とした地区において行う土地区 画整理事業調査					事業化検討業務				
		事業の分析結果					年度別事業費（千円） (H26は予算額)				
		達成(進捗) 状況の評価	必要性	妥当性	有効性	効率性	今後の方針	H23	H24	H25	H26
		B	/	/	/	/	継続	/	13,187	14,817	23,660
市街地整備課											
10	国補・権堂B-1地区市街地 再開発事業  [建設・改修整備事業]	施設や木造建築物の老朽化等が進む権堂B-1地区 において、土地の合理的な高度利用と市民サー ビス、防災等機能を持った魅力的施設の整備を 行う。					・建築工事 ・建物除去				
		事業の分析結果					年度別事業費（千円） (H26は予算額)				
		達成(進捗) 状況の評価	必要性	妥当性	有効性	効率性	今後の方針	H23	H24	H25	H26
		B	/	/	/	/	継続	47,930	786,145	723,000	838,880
市街地整備課											

